



横浜国立大学 名教就美会

第8回総会・講演会・歓談会 ご案内



名教就美会(旧機械・金属・生産工学科同窓会)の皆様には、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
名教就美会第8回総会・講演会・歓談会を来る6月11日(土)にオンライン形式
(Zoom)にて開催する運びになりましたので、ご案内申し上げます。

**今回の基調講演は、先端科学高等研究院 台風科学技術研究センター
副センター長 満行 泰河 氏から
「台風を脅威から恵みに変える～台風科学技術研究センターの紹介～」
と題してご講演を賜ります。**

【今回は、Zoomによるオンライン開催のためお手数ですが、
卒業年、学科、氏名、歓談会参加の有無を記載して事務局へメールで返信
もしくは、メルマガにて配信されたURLにアクセスし必要事項を入力ください。】

(不明点は、事務局にメールまたは、FAXでお問い合わせください)

2022年(令和4年)5月吉日
会長 永井 孝雄

日時・全体プログラム (部分参加は自由です)

令和4年6月11日(土) 13:00~16:00

- 13:00 会長挨拶
- 13:10 梅原 学長 挨拶
- 13:20 梅澤 工学研究員長 挨拶
- 13:30 総会議事
- 14:10 総会終了

- 14:15 基調講演会 満行 泰河 准教授

- 15:15 眞田 理工学部長 挨拶

- 15:20 ブレークアウトルームにて歓談会
- 16:00 中締め



講演会

14:15～15:15 基調講演

演題「台風を脅威から恵みに変える

～台風科学技術研究センターの紹介～

先端科学高等研究院 台風科学技術研究センター

副センター長 満行 泰河 氏

概要

日本で初めての台風の研究機関である台風科学技術研究センターが2021年10月に本学の先端科学高等研究院に発足しました。台風による災害は地球温暖化に伴いますます激甚化してきており、国や自治体により様々な台風防災・減災の対策が講じられていますが、台風は依然として脅威の存在です。一方見方を変えれば、台風は自然エネルギーの塊であるので、その巨大なエネルギーを資源として活用できれば、脱炭素社会の実現に寄与する再生可能エネルギー源の確保につながります。上記のような背景のもとで、台風科学技術研究センターがどのような活動をしていくのか、また気象学・台風の専門家が多数を占める台風科学技術研究センターの中で、工学を背景とする私がどのように参画しようとしているかについて紹介し、みなさまからご指導・アドバイスをいただく場にできればと考えています。

プロフィール

1986年生まれ。2009年東京大学工学部卒、2014年東京大学新領域創成科学研究科博士課程修了（環境学博士）。2018年に本学に着任。現在、機械・材料・海洋系学科海洋空間のシステムデザインに准教授として所属。主に、海事業界のシステムズエンジニアリング、生産工程DX、デジタルツインなどを専門とする。



ブレイクアウトルーム

15:20～16:00 歓談会

オンラインでの同期や先輩と後輩との懇談、思い出話や先生方との情報交換、また大学の共通話題に関する意見交換、現役とのここだけの企業情報の交換など楽しい会話がはずみそうです。

